

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

1 宮城県における地域間アクセスの強化・円滑化・安心安全性を向上化する社会資本整備（社総交）											重点計画の該当						
計画の期間		平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象		宮城県、仙台市、石巻市、名取市、角田市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、大河原町、村田町、山元町、利府町、大和町、加美町、南三陸町										
計画の目標																	
宮城県の高次都市機能を有効活用し、生活環境や利便性、安全性の向上による住みよい地域と、主要物流、観光拠点等へのアクセス強化と円滑化による地域産業の振興を支援する社会資本整備を行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
① 地域拠点等へのアクセス時間短縮率（％）																	
② 円滑な交通空間確保による区間旅行速度向上率（％）																	
定量的指標の定義及び算定式																	
											定量的指標の現況値及び目標値			備考			
											当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)				
① 地域拠点等へのアクセス時間短縮率（％） Σ（事業前移動必要時間－事業後移動必要時間） / Σ事業前移動必要時間											0.0%	12.4%	17.7%				
② 円滑な交通空間確保による区間旅行速度向上率（％） Σ（事業後区間旅行速度－事業前区間旅行速度） / Σ事業前区間旅行速度											0.0%	22.1%	37.5%				
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		52,193 百万円	A	52,190 百万円	B	0 百万円	C	3 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合		0.0%		
交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H27	H28	H29	H30	H31				
1-A-30	道路	一般	宮城県	直接	-	(主) 丸森柴田線・坂津田工区	バイパス L=1.7km	角田市						2,100	-	-	
1-A-31	道路	一般	宮城県	直接	-	(一) 杉ヶ袋増田線・増田工区	バイパス L=0.2km	名取市						238	-	-	
1-A-32	道路	一般	宮城県	直接	-	(主) 古川松山線・下中目工区	バイパス L=2.3km	大崎市						4,907	-	-	
1-A-33	道路	一般	宮城県	直接	-	(国) 113号・蔵本工区	現道拡幅 L=1.0km	白石市						1,500	-	-	
1-A-34	道路	一般	宮城県	直接	-	(主) 白石丸森線・大張館矢間工区	バイパス L=4.9km	丸森町						1,800	-	-	
1-A-35	道路	一般	宮城県	直接	-	(一) 大衡仙台線・宮床工区	バイパス L=2.3km	大和町						2,690	-	-	
1-A-36	道路	一般	宮城県	直接	-	(国) 286号・支倉工区	バイパス L=1.3km	川崎町						3,870	-	-	
1-A-37	道路	一般	宮城県	直接	-	(国) 346号・錦織工区	バイパス L=2.5km	登米市						2,100	-	-	
1-A-38	道路	一般	宮城県	直接	-	(主) 古川登米線・大貫工区	バイパス L=0.9km	大崎市						575	-	-	
1-A-39	道路	一般	宮城県	直接	-	(一) 河南南郷線・軽井沢工区	バイパス L=1.3km	石巻市						980	-	-	
1-A-40	道路	一般	宮城県	直接	-	(主) 女川牡鹿線・大谷川浜小積浜工区	バイパス L=2.1km	石巻市						5,200	1.1	-	
1-A-41	道路	一般	宮城県	直接	-	(国) 349号・大張川張工区	バイパス L=0.9km	丸森町						4,300	-	-	
1-A-42	道路	一般	宮城県	間接	-	(他) 栗原中央西線	橋梁整備 N=1橋	栗原市						1,100	-	-	
1-A-200	道路	一般	仙台市	直接	-	(国) 286号・南赤石工区	バイパス L=1.3km	仙台市						4,266	1.2	-	
1-A-309	道路	一般	蔵王町	直接	-	(他) 湯口線	現道拡幅 L=1.4km	蔵王町						241	-	-	
1-A-339	道路	一般	村田町	直接	-	(他) 松山寺線	現道拡幅 L=0.85km	村田町						287	-	-	
1-A-340	道路	一般	村田町	直接	-	(他) 日照田天沼線	現道拡幅 L=1.2km	村田町						416	-	-	
1-A-342	道路	一般	山元町	直接	-	(2) 久保間中山線	現道拡幅 L=0.12km	山元町						175	-	-	
1-A-343	道路	一般	角田市	直接	-	(他) 大沼野田前線	バイパス L=0.57km	角田市						1,293	-	-	
1-A-344	道路	一般	蔵王町	直接	-	(2) 下別当1号線	現道拡幅 L=0.6km	蔵王町						121	-	-	
1-A-345	道路	一般	岩沼市	直接	-	(他) 浦條線	現道拡幅 N=1橋	岩沼市						112	-	-	
1-A-346	道路	一般	利府町	直接	-	(他) 新砂押迎東浦線	現道拡幅 L=0.9km	利府町						853	-	-	
1-A-347	道路	一般	南三陸町	直接	-	(1) 横断1号線	現道拡幅 L=1.5km	南三陸町						810	-	-	
1-A-348	道路	一般	登米市	直接	-	(他) つづら淵線	現道拡幅 L=5.0km	登米市						1,114	-	-	
1-A-349	道路	一般	登米市	直接	-	(2) 鴻ノ木・薬師島線	現道拡幅 L=1.4km	登米市						880	-	-	
1-A-350	道路	一般	登米市	直接	-	(1) 下在線	現道拡幅 L=4.35km	登米市						1,149	-	-	
1-A-351	道路	一般	大崎市	直接	-	(他) 鹿島台駅東東西線	現道拡幅 L=0.4km	大崎市						303	-	-	
1-A-352	道路	一般	大河原町	直接	-	(2) 中核病院西線	現道拡幅 L=1.12km	大河原町						354	-	-	
1-A-353	道路	一般	石巻市	直接	-	(1) 大瓜水沼真野線	現道拡幅 L=0.25km	石巻市						219	-	-	
1-A-354	道路	一般	石巻市	直接	-	(他) 大瓜南境線	現道拡幅 L=1.0km	石巻市						400	-	-	
1-A-355	道路	一般	石巻市	直接	-	(1) 山崎馬鞍線ほか1路線（橋浦工区）	現道拡幅 L=1.54km	石巻市						1,221	-	-	
1-A-356	道路	一般	石巻市	直接	-	(1) 相野田皿貝線ほか1路線	現道拡幅 N=2橋	石巻市						504	-	-	
1-A-357	道路	一般	石巻市	直接	-	(1) 山崎馬鞍線（中島工区）	現道拡幅 L=1.3km	石巻市						733	-	-	
1-A-358	道路	一般	石巻市	直接	-	(他) 井内五番線	現道拡幅 L=0.24km	石巻市						87	-	-	
1-A-359	道路	一般	加美町	直接	-	(2) 旭・寒風沢線	現道拡幅 L=1.54km	加美町						275	-	-	

1-A-360	道路	一般	富谷市	直接	-	(他) 穀田三ノ関線	バイパス	L=0.73km	富谷市						706	-	-	
1-A-361	道路	一般	富谷市	直接	-	(他) 富谷12-1号線	現道拡幅	L=0.16km	富谷市						61	-	-	
1-A-362	道路	一般	大和町	直接	-	(他) 中坪渋井線	橋梁整備	N=1橋	大和町						665	-	-	
1-A-363	道路	一般	大和町	直接	-	(他) 吉岡宮床線	橋梁整備	N=1橋	大和町						324	-	-	
1-A-364	道路	一般	角田市	直接	-	(2) 沼南野田前線	橋梁架替	N=1橋	角田市						38	-	-	
1-A-365	道路	一般	登米市	直接	-	(他) 永田・板倉線	現道拡幅	L=1.9km	登米市						426	-	-	
1-A-366	道路	一般	登米市	直接	-	(他) 梅ノ木平柳線	バイパス	L=1.79km	登米市						1,183	-	-	
1-A-367	道路	一般	栗原市	直接	-	(他) 栗原中央西線ほか1路線	バイパス	L=3.84km	栗原市						1,182	-	-	
1-A-369	道路	一般	東松島市	直接	-	(他) 七反谷地93号線	現道拡幅	L=0.2km	東松島市						74	-	-	
1-A-370	道路	一般	村田町	直接	-	(他) 迫線	道の駅簡易パーキング)		村田町						358	-	-	
合計															52,190			

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31					
合計															0			

C 効果促進事業 (該当あり)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31			
1-C-318	施設整備	一般	名取市	直接	-	公共サイン設置	公共サイン設置 N=25基	名取市						3		
合計															3	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-318	基幹事業と一体的に整備することにより、都市機能の向上を図る。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H27	H28	H29	H30	H31			
合計															0	

交付金の執行状況

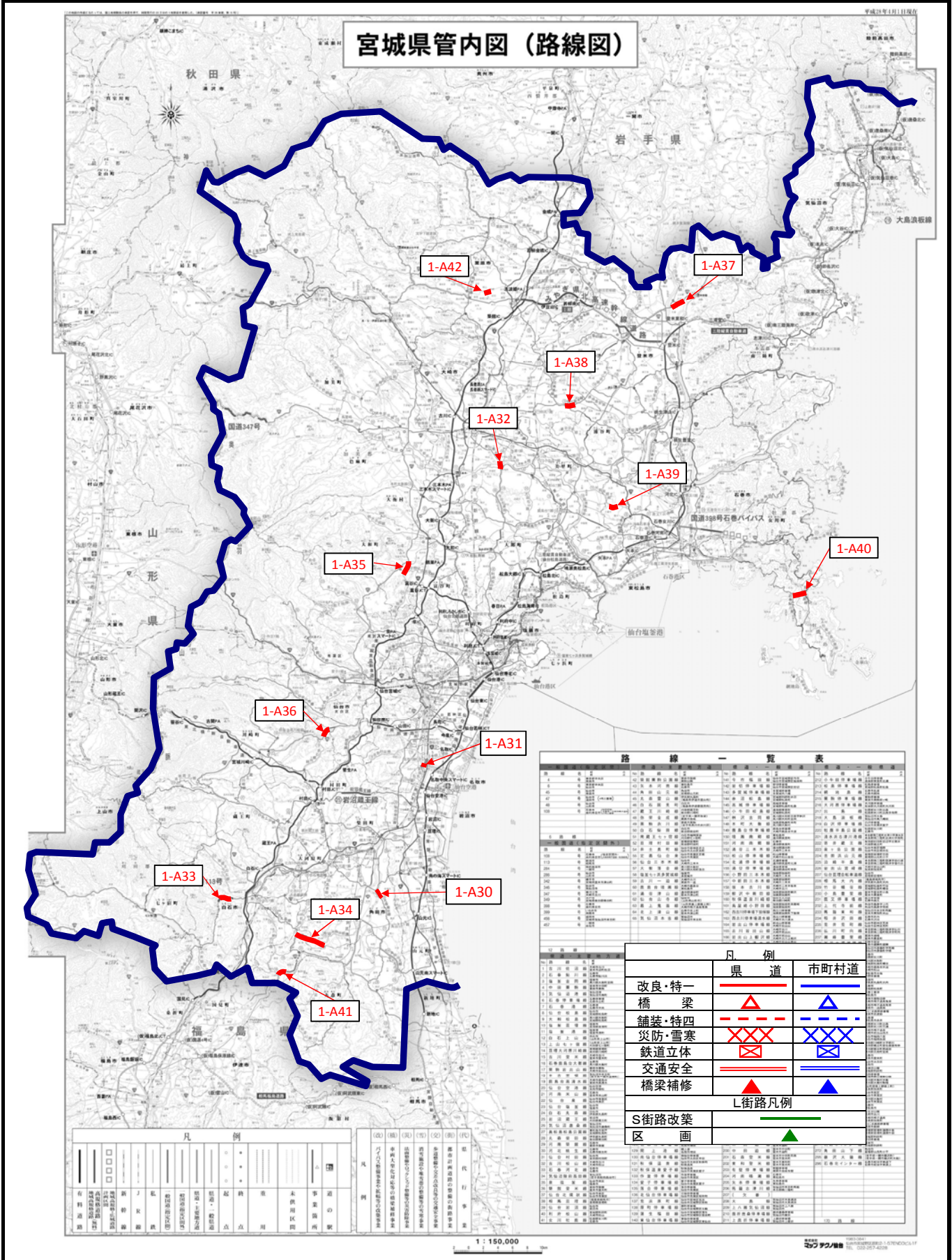
(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	166	320			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	166	320			
前年度からの繰越額 (d)	54	112			
支払済額 (e)	107	255			
翌年度繰越額 (f)	112	178			
うち未契約繰越額 (g)	55	19			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	24.8%	4.4%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	占有物（市水道）の移設遅れによる				

(参考様式)

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

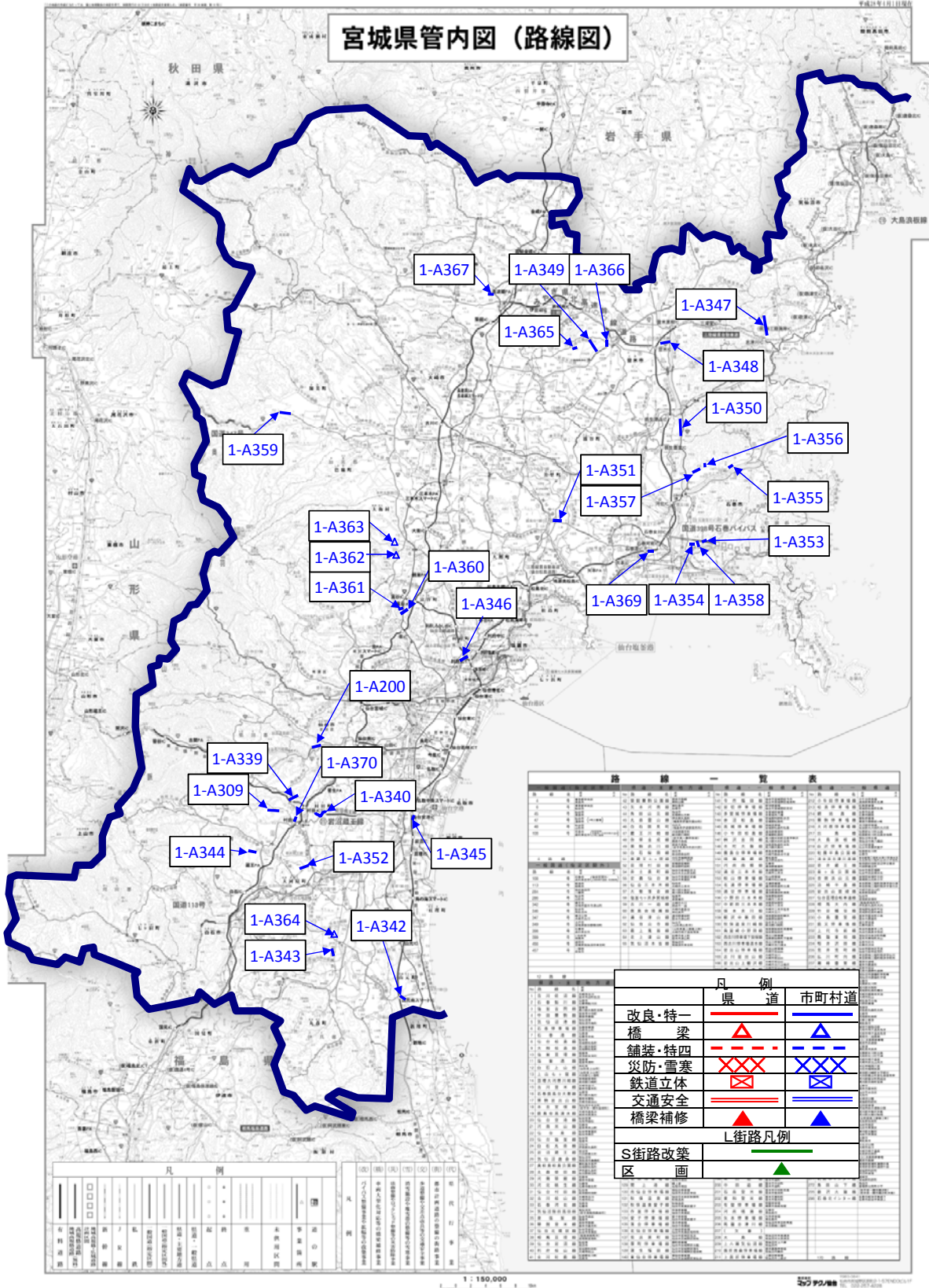
計画の名称	1 宮城県における地域間アクセスの強化・円滑化・安心安全性を向上化する社会資本整備(社総交)			交付対象	宮城県、仙台市、石巻市、名取市、角田市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、大河原町、村田町、山元町、利府町、大和町、富谷市、加美町、南三陸町
計画の期間	平成 27	～	平成 31 年度 (5年間)		



(参考様式)

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	1 宮城県における地域間アクセスの強化・円滑化・安心安全性を向上化する社会資本整備(社総交)			交付対象	宮城県、仙台市、石巻市、名取市、角田市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、蔵王町、大河原町、村田町、山元町、利府町、大和町、富谷市、加美町、南三陸町
計画の期間	平成 27	~	平成 31 年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(活力創出基盤整備)

計画の名称

- 1 宮城県における地域間アクセスの
強化・円滑化・安心安全性を向上化する社会資本整備(社総交)

事業主体名

1 県18市町(宮城県, 仙台市, 石巻市, 名取市, 角田市, 岩沼市, 登米市, 栗原市, 東松島市, 大崎市, 蔵王町, 大河原町, 村田町, 山元町, 利府町, 大和町, 富谷市, 加美町, 南三陸町)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤その他(以下の空欄に計画名を記載) 宮城県社会資本再生・復興計画(平成23年10月策定)	
②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係	
1)広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	—
2)広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	—
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	—
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	—
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
2)拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	—
⑥円滑な事業執行の環境	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○